

# トルコ債券オープン（毎月決算型） 為替アクティブヘッジ

追加型投信／海外／債券

2023年7月26日に満期償還となる予定です。

作成対象期間：2022年6月28日～2022年12月26日

第106期決算日：2022年7月26日 第109期決算日：2022年10月26日

第107期決算日：2022年8月26日 第110期決算日：2022年11月28日

第108期決算日：2022年9月26日 第111期決算日：2022年12月26日

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
当ファンドは、トルコ共和国の公社債を実質的な主要投資対象とし、実質外貨建資産に対して0%～100%の範囲で適時、対円では為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかることにより安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長をめざすことを目的としております。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

### 第111期末（2022年12月26日）

基準価額 2,398円

純資産総額 19百万円

### 第106期～第111期

騰落率 +16.1%

分配金合計(\*) 120円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(\*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に  
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで  
閲覧およびダウンロード

**MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

### ■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用  
フリーダイヤル  0120-151034

(受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

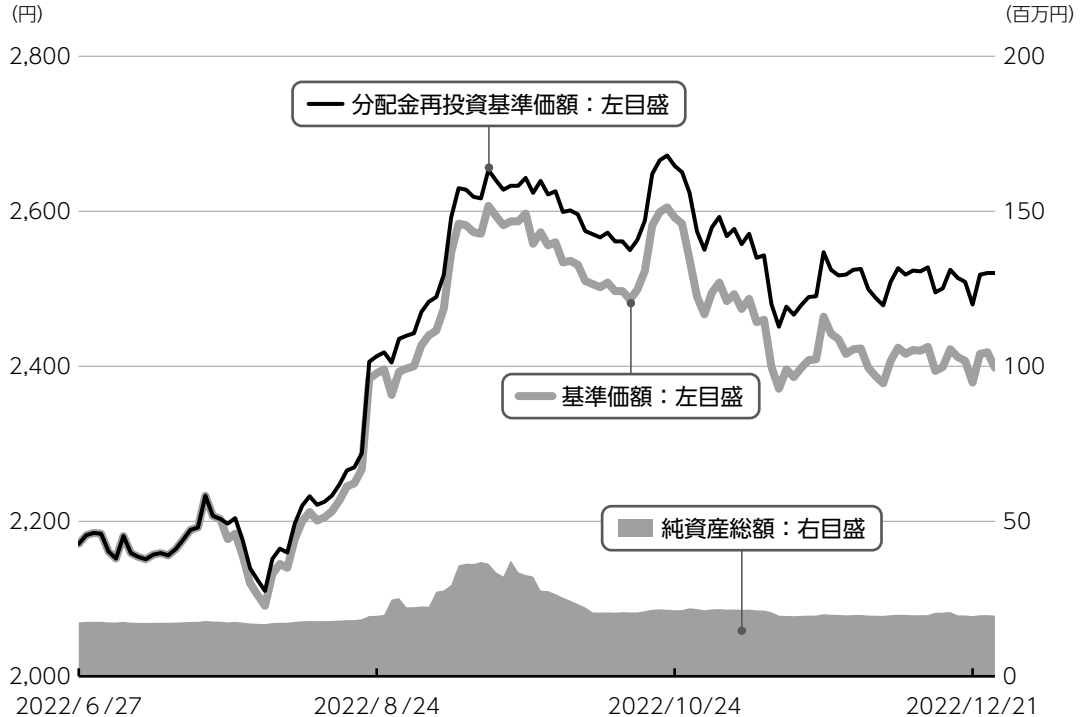
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

# 運用経過

第106期～第111期：2022年6月28日～2022年12月26日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第106期首	2,171円
第111期末	2,398円
既払分配金	120円
騰落率	16.1%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ16.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

トルコ国債利回りが低下したことや債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

為替ヘッジを実施していない部分におけるトルコ・リラの対円での下落や、為替ヘッジ実施時の為替ヘッジコストなどが基準価額の下落要因となりました。

2022年6月28日～2022年12月26日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第106期～第111期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	18	0.762	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(8)	(0.356)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(9)	(0.384)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.121	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.090)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(1)	(0.029)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	21	0.883	

作成期中の平均基準価額は、2,382円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

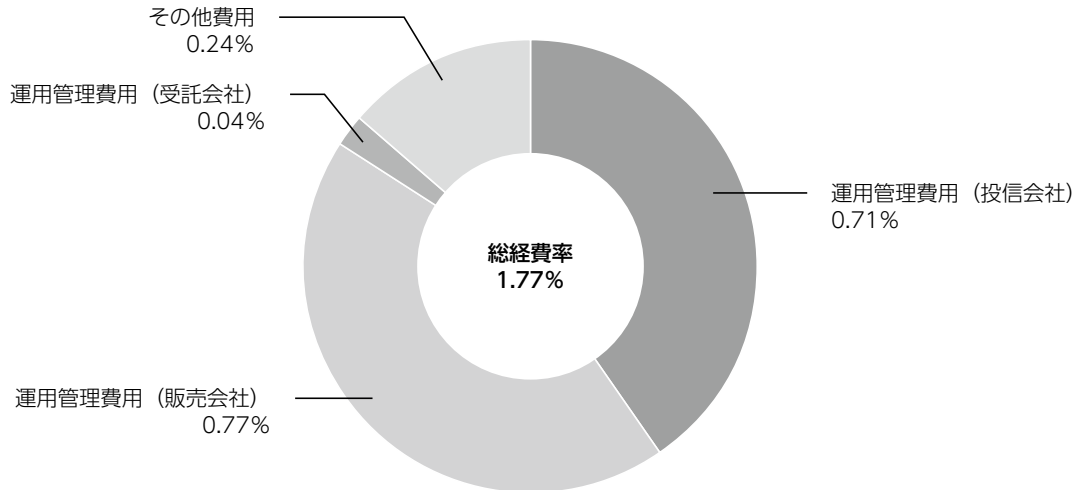
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.77%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2017年12月26日～2022年12月26日

## 最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、2017年12月26日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

## 最近5年間の年間騰落率

	2017/12/26 期初	2018/12/26 決算日	2019/12/26 決算日	2020/12/28 決算日	2021/12/27 決算日	2022/12/26 決算日
基準価額 (円)	5,785	4,217	4,545	3,552	2,310	2,398
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	320	240	240	240	240
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-21.6	14.2	-17.0	-29.5	15.4
純資産総額 (百万円)	33	30	31	23	17	19

※ファンド年間騰落率は、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第106期～第111期：2022年6月28日～2022年12月26日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

#### トルコ国債の利回りは低下しました。

消費者物価指数（CPI）の伸び率が一段とインフレ加速を示し、インフレ高止まりの様相を呈する中で、トルコ中銀が2022年8月より4回連続で政策金利を引き下げたことや、同中銀がトルコ国内の銀行に国債購入を促す規制を導入・強化したことなどが利回りの低下要因となり、また、作成期末にかけては、世界的な金融引き締め減速期待が台頭したことなどから、作成期を通じてみると、トルコ国債の利回りは低下しました。

### ▶ 為替市況

#### トルコ・リラは対円で下落しました。

作成期首より、トルコ国内において高進するインフレと深いマイナス圏に沈む実質金利などを背景に、トルコ・リラは対円で下落して始まりしました。その後、2022年8月から10月にかけては、日銀が緩和的な金融政策を維持する中、米国では米連邦準備制度理事会（FRB）が金融引き締め継続の姿勢を示したことなどを受けて、円安・米ドル高が進行したため、トルコ・リラは対円で上昇基調で推移しました。作成期末にかけては、米国で積極的な金融引き締め観測が後退し、米国長期金利が低下したことや、日銀が長期金利の許容変動幅を拡大し金融緩和政策の修正を行ったことなどから、円高・米ドル安が進行した結果、トルコ・リラは対円で下落しました。作成期を通じてみると、トルコ・リラは対円で下落しました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

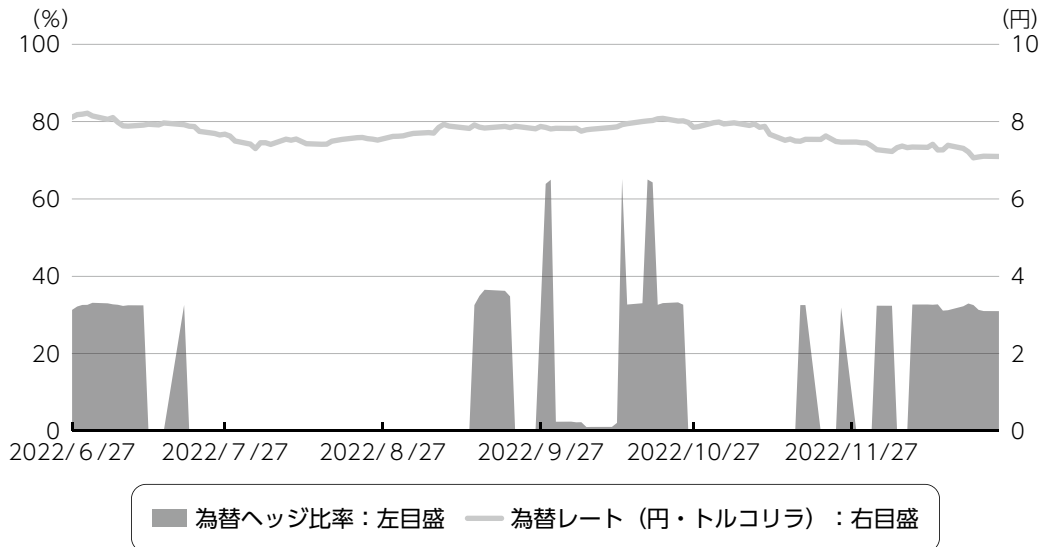
### ▶ トルコ債券オープン（毎月決算型）為替アクティブヘッジ

トルコ債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。実質外貨建資産に対しては、運用指図委託契約に基づき、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに為替ヘッジの指図に関する権限を委託し、為替変動や市場全体のリスクの高まり、為替変動等を定量的に捉えて、機動的に為替ヘッジ比率を調整しました。

その結果、為替ヘッジを行った部分については、トルコ・リラが対円で下落したことによる影響を受けませんでした。為替ヘッジコストは基準価額に対してマイナスに影響しました。

(ご参考)

#### ■ 為替レートおよび為替ヘッジ比率の推移



※為替ヘッジ比率は、実質トルコ・リラ建資産に対する対円での為替ヘッジ比率です。



## ▶ トルコ債券オープン マザーファンド

トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に組み入れて運用しました。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行いました。

投資する社債は、取得時においてMoody's社、S & P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものとししました。ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには投資を行いませんでした。

当作成期末において、組入債券の信用格付はB格相当の銘柄を中心に組み入れました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## ▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第106期 2022年6月28日～ 2022年7月26日	第107期 2022年7月27日～ 2022年8月26日	第108期 2022年8月27日～ 2022年9月26日	第109期 2022年9月27日～ 2022年10月26日	第110期 2022年10月27日～ 2022年11月28日	第111期 2022年11月29日～ 2022年12月26日
当期分配金 （対基準価額比率）	<b>20</b> (0.910%)	<b>20</b> (0.839%)	<b>20</b> (0.776%)	<b>20</b> (0.782%)	<b>20</b> (0.821%)	<b>20</b> (0.827%)
当期の収益	17	15	19	15	17	14
当期の収益以外	2	4	0	4	2	5
翌期繰越分配対象額	917	917	928	924	922	917

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

### ▶トルコ債券オープン（毎月決算型） 為替アクティブヘッジ

引き続き、トルコ債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちます。

原則として、実質外貨建資産に対して、0%～100%の範囲で適時、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。なお、為替ヘッジの指図に関する権限をシティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託します。

### ▶トルコ債券オープン マザーファンド

引き続き、トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に保つ方針です。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行う方針です。

市場動向を踏まえつつ、妙味のある投資先として国債以外の組み入れ、米ドル建て債券等の組み入れを検討します。

投資する社債は、原則として取得時においてMoody's社、S & P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものとします。ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには原則として投資を行いません。

# お知らせ

## ▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

## ▶ その他

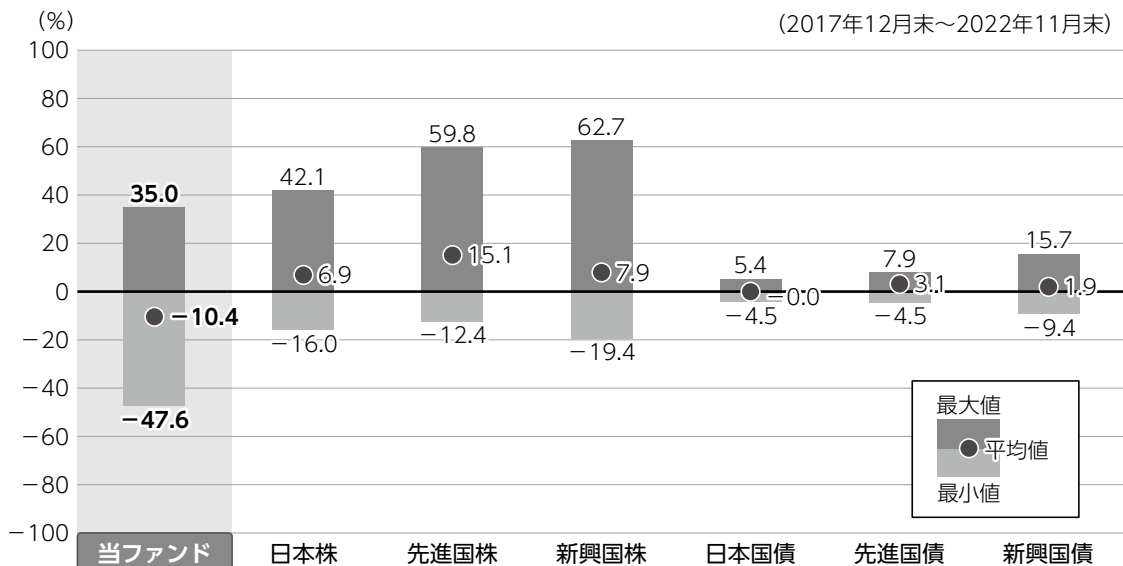
- ・当ファンドは信託約款に基づき、2023年7月26日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。

\*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

# 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2023年7月26日まで（2013年8月23日設定）
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	<p>■当ファンド</p> <p>トルコ債券オープン マザーファンド受益証券</p> <p>■トルコ債券オープン マザーファンド</p> <p>トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）</p>
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を実質的な主要投資対象とし、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>・原則として、実質外貨建資産に対して0%～100%の範囲で、適時、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。</li> </ul>
分配方針	毎月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）

# ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2017年12月から2022年11月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

## 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）
日本国債	NOMURA-BPI（国債）
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本）
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

# 当該投資信託のデータ

2022年12月26日現在

## 当該投資信託の組入資産の内容

### 組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第111期末 2022年12月26日
トルコ債券オープン マザーファンド	96.2%

※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

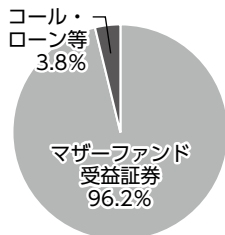
### 純資産等

項目		第106期末 2022年7月26日	第107期末 2022年8月26日	第108期末 2022年9月26日	第109期末 2022年10月26日	第110期末 2022年11月28日	第111期末 2022年12月26日
純資産総額	(円)	17,421,505	24,724,487	32,185,034	21,942,101	19,652,168	19,581,033
受益権口数	(口)	80,018,661	104,637,524	125,805,056	86,455,103	81,334,407	81,640,705
1万口当たり基準価額	(円)	2,177	2,363	2,558	2,538	2,416	2,398

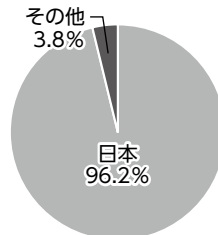
※当作成期間中（第106期～第111期）において追加設定元本は121,354,431円  
同解約元本は 119,820,907円です。

### 種別構成等

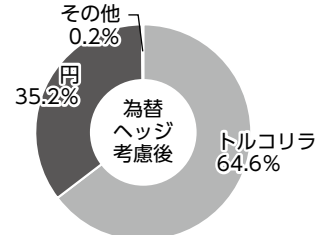
#### 資産別配分



#### 国・地域別配分



#### 通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先としてのファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】は、組入ファンドの発行地を表示しています。

154048

2022年12月26日現在

## 組入上位ファンドの概要

## トルコ債券オープン マザーファンド

## 基準価額の推移

2022年6月27日～2022年12月26日



## 1万口当たりの費用明細

2022年6月28日～2022年12月26日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)その他費用	4	0.098
（保管費用）	(4)	(0.097)
（その他）	(0)	(0.001)
合計	4	0.098

期中の平均基準価額は、4,233円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

## 組入上位10銘柄

(組入銘柄数：13銘柄)

	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	11.7 TURKEY GOVT 301113	債券	トルコ	国債	17.8
2	12.6 TURKEY GOVT 251001	債券	トルコ	国債	13.6
3	10.6 TURKEY GOVT 260211	債券	トルコ	国債	12.6
4	10.5 TURKEY GOVT 270811	債券	トルコ	国債	9.4
5	11 TURKEY GOVT 270224	債券	トルコ	国債	8.9
6	16.2 TURKEY GOVT 230614	債券	トルコ	国債	7.5
7	5.25 KOC HOLDING 230315	債券	トルコ	社債	6.8
8	7.1 TURKEY GOVT 230308	債券	トルコ	国債	5.0
9	12.4 TURKEY GOVT 280308	債券	トルコ	国債	4.3
10	9 TURKEY GOVT 240724	債券	トルコ	国債	3.9

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

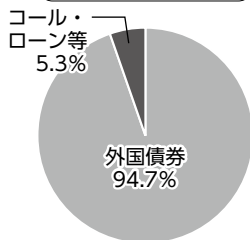
※原則、国・地域については、発行地を表示しています。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用

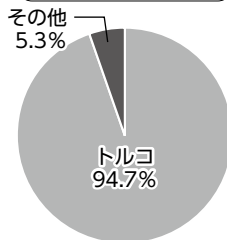
報告書（全体版）をご覧ください。

## 種別構成等

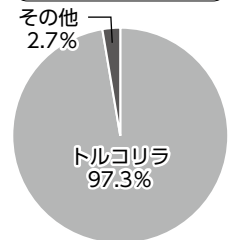
## 資産別配分



## 国・地域別配分



## 通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※原則、国・地域については、発行地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先としてのファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

# 指数に関して

## ▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

### ●東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

### ●MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ●MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ●NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

### ●FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ●J PモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

J PモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJ国際投信